

校長挨拶

「花丘祭」に寄せて

校長 木野 秀樹

高郷の美しい秋景色の中で、今年も「花丘祭」が開かれること大変うれしく思います。「花丘祭」は昨年度の様子が、今でも鮮明に思い出せるほど、心に残る行事です。それは、1年間の学校生活の中で、生徒達が最も輝いた瞬間だったからです。そして、おそらく今年もそうなるだろうという期待に、今、心躍る思いです。

今年、元号が代わり、令和の時代が幕を開けた年です。長年の伝統を受け継ぎながら、これまでにはなかった新しいものを生み出すことは、決してたやすいことではありません。その意味においてはプレッシャーもあったことでしょう。でも、それを乗り越え、新しい時代、新しい自分を生み出そうとする意欲は、生徒会のテーマ『考動～考えて動こう、プラス1の行動』によく表れているし、そのテーマに向かって、生徒達はよく努力してきました。



更に今年の「花丘祭」のテーマは『君が主役だ！仲間とともに熱く輝け！』です。37名の生徒全員が、仲間と協力して、自分たちの手で文化祭を作ろう、全校生徒の力を結集して花丘祭を成功させようとする姿勢をよく表すテーマだと思います。保護者の方、地域の皆様方には、常日頃よりのご厚情と豚汁の提供やバザーなどに、多大なるご協力をいただき誠にありがとうございます。生徒達が心を込めて取り組んできた成果をゆっくりと鑑賞していただくとともに、すてきな時間を共に楽しく過ごしていただきたいと思います。

「フラボー！高郷中生！」



実行委員長挨拶

花丘祭実行委員長 石山 心南

みなさん、こんにちは。

今年度の花丘祭テーマは「君が主役だ！仲間とともに熱く輝け！」です。この日のために生徒一人一人が積極的に活動し準備を進めてきました。また、昨年度より人数も減ってしまったため部門活動の時やマイプロジェクトの時に苦労している面がありました。ですがそこで諦めず仲間と助け合いながら生き生きと活動している姿はとても輝いていました。

今年も少年の主張、英語弁論、合唱、マイプロジェクト、学年企画や有志発表と盛りだくさんです。全校生徒三十七名が一丸となって盛りあげ最高の花丘祭にしたいと思えます。生徒のみなさん！今日はみなさんが主役です。仲間とともに、みなさんが持っているすばらしい力を存分に発揮しましょう。最後になりますが、今日高郷中学校に来て下さった皆様お忙しいところありがとうございます。ぜひ最後までご覧になってください。

花丘祭テーマ

「君が主役だ！仲間とともに熱く輝け！」

マイフロ、合唱、学年企画、有志発表のようにみんなで協力しないと作り上げられないものがあります。そういう場面でみんなが練習を重ねて素晴らしい発表をすることで一人一人に輝いてほしいという思いが込められているので、このテーマに決定しました。

テーマソング「Happiness」

歌詞にメッセージ性があり、「走り出せ」や「止めないで」「今を動かす気持ち」などと花丘祭に向けて頑張ろうという思いや高中フラインドにも関わっていると考えたからです。また、厳しい風にも負けずに上手くいくことを想像して頑張れ、前を向いて歩いて行こうということが自分たちと重なっていたからです。

ビッグアート デザインについて

2019年度ビッグアート デザイン考案 2年 齋藤 亜優美

今年の花丘祭のテーマにそって、みんなで協力しながら花丘祭を完成させようという気持ちをこめて描きました。

ステージ発表

少年の主張 3年 石山心南「手話から広がる世界」

英語弁論

3年 小林昌史 「Try to Be the Only One」

3年 伊藤陽生 「I Have a Dream」

3年 上野隼平 「Let's Save the Earth」

1年 佐藤菜央、渡部優次郎 「Where is My Friend？」

特設合唱部 Nコン課題曲 「君の隣にいたいから」

自由曲 「初心のうた」
指揮:高橋幸子、伴奏:井上夏美

マイプロジェクト紹介

発表順	テーマ	メンバー ◎班長 ○副班長
1	喜多方事件 ～歴史に抗う男達～	◎伊藤陽生 ○齋藤心音彩 小林昌史 長水萌 田口敬斗 相良佳汰 清野夢希菜
2	方言と若者言葉	◎齋藤匡希 ○清野ひより 中島実来 小林真子 佐藤菜央 波田野唯
3	喜多方・高郷の住環境の変化について	◎渡邊昶哉 ○齋藤優佳 荒井美希 石山心音
4	Let's travel!	◎秋山空 ○上野隼平 長水海斗 清野味希 渡部優次郎 長谷川佳音
5	高郷芸能について	◎石山心南 ○和田紀香 清野真史 和田圭代 草刈利城 松満蓮 佐藤有
6	会津地方の伝統工芸品	◎佐藤魁史 ○小柴健太郎 齋藤亜優美 中島千穂 小林快 長水味樹 佐藤圭

